

MONTHLY EDITORIAL
JULY NUMBER

LEON Journal

Culture & Entertainment Columns



クワントのユニークなアティテュード(社会や人に対する向き合い方)のなかでひとときわ印象に残るのが、男性調香師に対し、「女性

04 Lifestyle

男たちよ
目覚めなさい

イラスト/ユリコフ・カワヒロ

本心を 信じるように 目覚めなさい

11

月26日からマリー・クワント大文化祭が始まります。クワントは1960年代にミニスカートの女王として世界を制覇し、時代を変えたイギリスのデザイナーです。初の大回顧展が開催され、映画が公開され、図録が発売されるといふ、大規模同時展開です。

展示会も映画も、濃密です。クワントは単にスカート丈を変えただけではありませんでした。店舗装飾、写真モデルのあり方、ビジネスのシステム、ショーのやり方、ヘア、メイク、広告、インテリア、男性との関係の築き方、そのすべてをクワント流に変えてしまいい、結果として時代を変え、ロンドンを世界の中心なファッション都市に押し上げたのです。いったいどうやって? 変化やブレイクスルーを生み出すすべての人にとって参考になるヒントや刺激が満載です。

の相反する二面性を表現する香水をつくってほしい」と依頼する際の態度です。「絶対、無理!」と断ろうとする調香師に対して、クワントはにこやかに「できるから。それにつくりたいし」と言っ、そのまま答えをじっと待ち続けるのです。強要せず、ダメもこねず、ただ静かに待っただけです。

すると、無邪気で率直な願望に不意を突かれた調香師は、仕方ないなあ、じゃあやってみるかという感じで引き受けてしまうことになるのです。これぞ「ノーと言わせない交渉術」。

もちろん誰もがこのやり方で成功できるわけではありません。ビジネス書などない時代、前例がなくても自分の願望に沿った自分のやり方に自信を持ち、自身が楽しみながら周囲を信頼して味方につけていく、その心の態度そのものが成功の秘訣でした。

ハウツー本や戦略本を読んでも成功はできないとうすうす悟っているあなた、偽らない自分が心の底から信じられる、地に足のついたやり方を見つけた人が勝ち、とクワントは教えてくれます。まずは自身の本心を信じる事が大前提であることに「目覚めなさい」。

カトリーヌ10世 Catherine X

PROFILE

グローバル化が進む
社交界事情にも通じる。
密かな趣味は
人間観察とコスプレ。
好きな飲み物は
モンラッシュ。
日本ではほとんど
知られていない、
ある小国の女王
とのウワサも!